

令和2年度行政事業レビューシート (消費者庁)

事業名	内部通報制度に係る認証制度の普及			担当部局庁	消費者庁			作成責任者		
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	消費者制度課			課長 黒木 理恵		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	公益通報者保護法			関係する 計画、通知等	消費者基本計画 消費者基本計画工程表、施策番号4(3)③					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	内部通報制度に係る認証制度の普及を通して、民間事業者ガイドラインに準拠して適切に内部通報制度を整備・運用する事業者を増やしていく。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	内部通報制度に係る認証制度の普及									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	29	29	28	14	14			
		補正予算	0	0	0	0				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	1	9	7	-				
	計		30	38	35	14	14			
	執行額		30	38	35					
	執行率 (%)		100%	100%	100%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		103%	131%	125%						
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	消費者政策調査費		14	14						
	計		14	14						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標最終年度 3 年度
	令和3年度に内部通報制度に関する認証取得事業者数を300社にする。 ※自己適合宣言登録制度を含む。		認証取得事業者数	成果実績	社	0	0	56		-
				目標値	社	-	-	-		300
				達成度	%	-	-	19		-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
公益社団法人商事法務研究会「内部通報制度認証登録事業者一覧」(令和2年3月31日時点)										
政策評価、 新経済・ 財政再生計画と の関係	政策評価	政策	消費者政策の推進							
		施策	消費生活に関する制度の企画・立案・推進経費							
	測定指標	定量的指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標年度 3 年度
		内部通報制度に関する認証取得事業者数 ※自己適合宣言登録制度を含む。		実績値	%	-	-	56	-	-
目標値	%			-	-	-	-	300		

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	民間事業者ガイドラインに準拠して適切に内部通報制度を整備・運用する事業者を高く評価する認証制度は、事業者に対して制度の整備・運用を促進する取組であり、事業者からのニーズは高い。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	認証制度(自己適合宣言登録制度)の運営は指定登録機関(公益社団法人商事法務研究会)に委託している。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	認証制度の普及は、組織内の一部の関係者のみが情報を持ち、隠蔽性・密行性が高く、監査等通常の問題発見ルートでは容易に発覚し得ない企業等の不正の発見・早期是正につながるため、消費者政策において最も重要といえる消費者の安心・安全に直接寄与する優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	一般競争入札(最低価格)を行うとともに、入札時に適合証明を条件とすることで、事業の実施に当たり、最適な事業者・方法を取り入れている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的に直接につながる業務以外の用途はない。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	消費者庁から指定登録機関に対して運営委託料等を支払わない仕組みを構築している。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	×	「令和元年度末現在で56社」という成果実績は、「令和3年度末までに300社」という成果目標と比較しても高い実績とはいえず、現時点の達成度は19%にとどまる。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	本調査・検証業務は、指定登録機関による認証制度(自己適合宣言登録制度)の運営に寄与している。
事業連	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
点検・改善結果	点検結果	「国費投入の必要性」及び「事業の効率性」は満たしているものの、「事業の有効性」で成果目標を達成していない。	
	改善の方向性	認証制度の運用は指定登録機関が実施しているため、消費者制度課の令和3年度の予算要求には認証制度に係る予算を組み込んでいない。他方、認証取得事業者を増やすための取組として、指定登録機関が消費者庁と連携を取りつつ、企業グループ内における各企業の認証取得、申請料、更新料等の手続的・財政的負担を軽減する策についての検討を進めている。	

外部有識者の所見																														
行政事業レビュー推進チームの所見																														
現 状 通 り	予算額に対し執行額が毎年度超過しているため、増額要求するか予算額に見合った事業に見直すべきではないか。また、1者応札となっていることから、要件を緩和するなど、入札効果を高めることも検討すべきではないか。																													
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況																														
現 状 通 り	御指摘を踏まえ、予算額や事業内容、及び入札効果の向上について検討していく。																													
備考																														
関連する過去のレビューシートの事業番号																														
平成22年度	—	平成23年度	—	平成24年度	—																									
平成26年度	—	平成27年度	—	平成28年度	—																									
平成30年度	—																													
平成31年度	消費者庁 (0010)																													
※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。																														
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">消費者庁</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">34.5百万円</p> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p style="text-align: center;">A【一般競争契約(総合評価)】</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">トランスコスモス (株)</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">34.5百万円</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>〔内部通報制度認証の在り方に関する調査・検証業務〕</p> </div> </div>																													
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">A.トランスコスモス(株)</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">費目</th> <th style="width: 35%;">使途</th> <th style="width: 15%;">金額 (百万円)</th> <th style="width: 15%;">費目</th> <th style="width: 15%;">使途</th> <th style="width: 15%;">金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者政策調査費</td> <td>内部通報制度認証の在り方に関する調査・検証業務</td> <td style="text-align: center;">34.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">34.5</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>						A.トランスコスモス(株)						費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	消費者政策調査費	内部通報制度認証の在り方に関する調査・検証業務	34.5				計		34.5	計		0
A.トランスコスモス(株)																														
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)																									
消費者政策調査費	内部通報制度認証の在り方に関する調査・検証業務	34.5																												
計		34.5	計		0																									
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック																									

支出先上位10者リスト

A.

No.	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	トランスコスモス(株)	3011001041302	内部通報制度認証の在り方に関する調査・検証業務	34.5	一般競争契約(総合評価)	1	—	